



「ほれっ
その兄ちゃんのを啜えた時みたいに
オレのもしてくれよ」

「きよ…京太郎の
した」とないし…」

「なくんだ
チ○ポの味知らねえのか
だったらオレが教えてやんよ」

「い
い」

「チ○ポしやぶるの上手い女は
モテるぞ」
たぶん兄ちゃんもお前さんにしやぶられるの
想像して又キまわってるだろっしな」

「あ…ホントっ」

「そっだよ
だからホントっ」

「あ…んっ」
「ん…んっ」
「れキモチイいのっ」

「い
あ」

「あ
んっ」

「あ
んっ」

「あ
んっ」

「あ
んっ」

「あ
んっ」

「あ
んっ」



「おおっ♡
軽く歯があたってイイかんじだわ。
唾えたまま舌を動かしてっ♡」

びびっ♡
びびっ♡
びびっ♡

「んんん♡
んんん♡
んんん♡」

せせっ♡
せせっ♡
せせっ♡

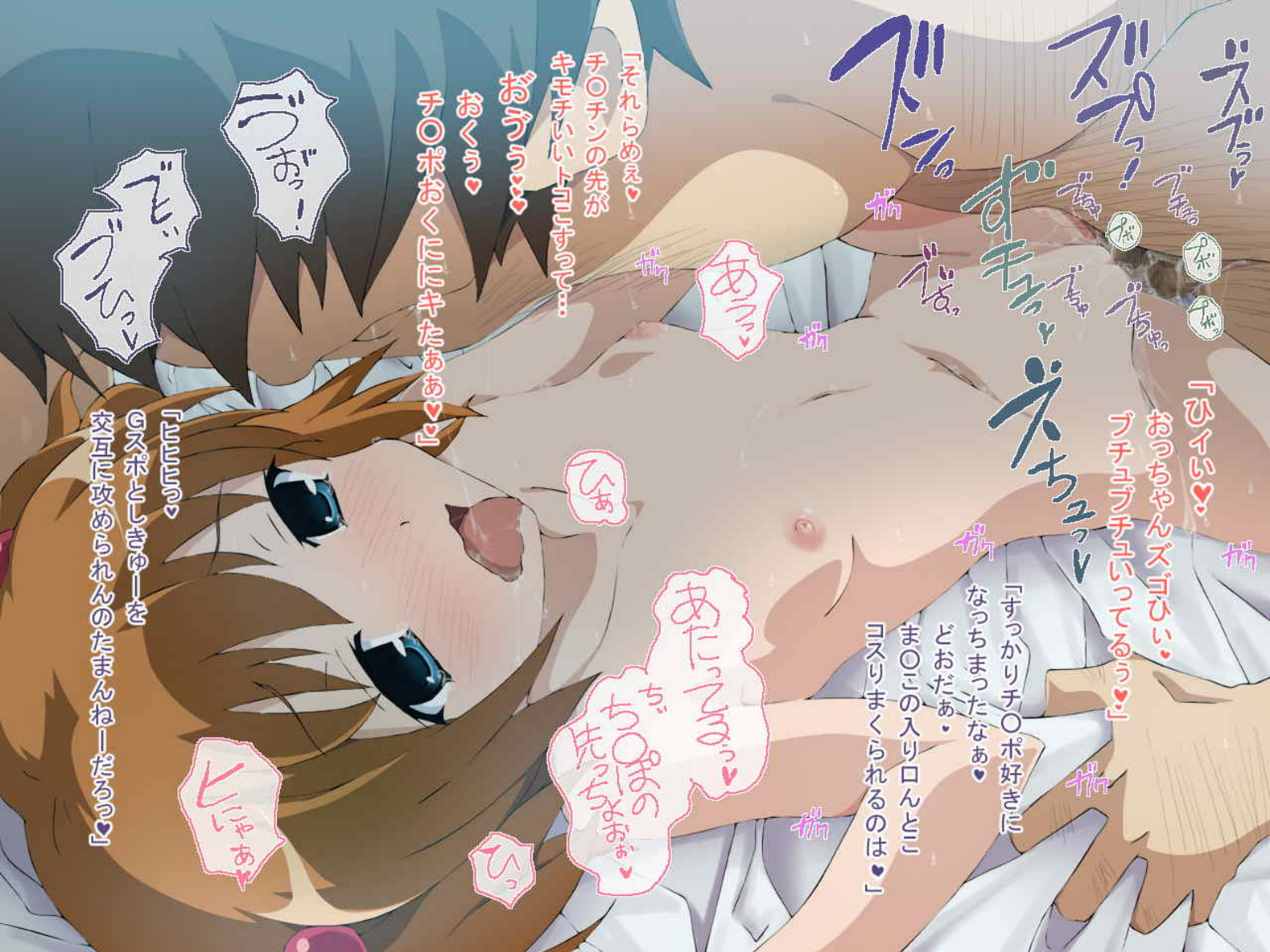
「あゝたまらんっ♡
イっちゃまいそうだっ♡
ダすぞっ♡
セーエキ射精すぞっ♡
うほおおっ!!!」

It's mine♡

「おおおおっ!!!
びびっ♡なほお♡んんんっ♡」

「そのその偉いせっ♡
ちやくんと飲んでやがる♡」





ズズズ

ズズズ!

ズズズ

「ひいひい♡」

おっちゃんズゴひい。
ブチユブチユいってらう♡」

ズズズ

「すっかりチ○ポ好きに
なっちまったなあ♡
どおだあ。」

ま○この入り口んと
「ヨスリまくられるのは♡」

あゝ

ひあ

あたしは
ち○まの
先ち○ま

「それらめえ♡
チ○チンの先が
キモチいいトコです♡」

おぐっ♡

おぐっ!

おぐっ!

「うん♡」

「スポときゅーを
交互に攻められんのたまんねーだろっ♡」

ひい

ひ

「ひゃうん!!」

「うーうー」

「ばーパンツ見るだけって
言っただろっ!」

「うるせーなあ
そんなワケねーだろ
勝負に負けたんだから
文句ゆーなよ」

「やー!」

「でもっ!こんなっ
ひっ!!」

「舐めてるっ!
オシリのアナ
舐めてるうー!」

「やめ
やめ」

「ぶへへ...
イイにおいだあ
金パツ...じよとやれるなんて
まずねえからなあ」

「...でも言うなあ...
ダメならめえは
ほじくるうー
おしこの穴ほじくるってっ!」

「いい声で鳴くじゃねーかよ
おま○こも程よく
濡れてきたよーだし!」



「見てみ」
これが大人のチ○ポだぜ
仮性ホーケーだけどな」

「ちよっ…
な…何を当てる…
ふあう!!
ちくちくびい」

「チ○ポ汁でチクビ
ヌルヌルになってきたろ」

「やっ
やっ」

「キモ」

「ふへへへ」
ペタンコちっばいたまんねえねえ
エっらい乳輪しやがって」

「こするなあ! コスっちやヤダあ
ビクンっでするっ
ちくびがビクビクって
なっちやうっ」



「嬢ちゃんばっかりキモチよくなるのは
ズルイよなあ
オレのもたのむよ♡」

「あー！知ってるっ
コレ舐めるんだる
フェラチオって言うんだる
薄い本で読んだのだ♡」

「そんなモンまで読んでるのかよ
じゃあどうするか
分かるよな」

んんんんん

んんん

れろおん

ちよほ
ちよほ

「んんんんん
「んんんんん皮を剥いて…
うんんんんんを…
白の…は…
んんんんんもするし♡」

「あゝあゝ

「あゝあゝ
5日ほど洗ってないからなあ
テ○ポチーズまみれだろお♡」

んんんんん



「ふうん

コレってチーズなのかあ

「「舐められるとイイんだろ
ち○ちんピクピクしてるし♡」

「うおおお♡ぞろツヨツヨ♡
シヨんセンのアナもっど
グリグリほじってくれよお♡」

ん

「あっ!!!

何か先っほが膨らんできたぞっ♡
シャセーかっ
シャセーするのかわ?

ん

おはあ

びん

びん
びん
びん

「そ・そおだっ♡
射精するぞっ♡チンポミルクだすぞっ♡
セーシ飲ませてやるぞっ♡
ぶひイイ!!」

「うびん...

な・何だコレえ♡ネバネバああ♡
こんなの全然ミルクじゃないだろお♡」

びん

びん
びん
びん

うほお



「次どうすればイイか分かるよな」

「ハア」

「うーん♡
ここにチ○チン挿入れるのだから
せつくするう」

「はア」

「へへ：そうだせつ♡
セツクスするんだ
こんなキモチワルイ汚っさんのチ○ポで
きれいなマ○コ貫かれるんだ」

「はア」

「汚ないのぉ
挿入っちゃおう♡」

「欲しい♡汚いち○ほ欲しい♡
ダメ♡早くシたい♡
もうセツクスする♡どしか
考えられない♡」

「イイね♡いいねえ♡そうでなきゃな
ほれ♡
自分で挿入れなう
ズブズブ♡ってちっこい穴によお」

ズブズブ♡
ズブズブ♡
ズブズブ♡
ズブズブ♡



「ひゃあ…は…は…
挿入いららない!
太いのお
チ〇ポ太すぎだあ!!」

「初めてだしなあ
もっと力を抜けよう
おおっ!!
カリの部分が挿入ったぜっ
もう少しだ♡がんばれ♡」

「んっ…んんん…!!!
何かあづちってなったあ♡
はいつたの?
ちや…ちやんと挿入いつたのお?」

「ムッ」
おめでとうさん♡無事貫通だ
ちやんとチ〇ポ飲み込んでるぞお♡
大人のオンナになったんだぜっ♡

「チ…チ…」
「あ…あ…」
「オ…オ…」
「んっ…んんん…」
「んっ…んんん…」
「んっ…んんん…」



「えへへ♡
おじさんのチ○
ゴ○ン○」

ギョッ

「うひひ♡」

片目つぶった姉ちゃんの言ってたどーりだわ

コイツ本当に

発情してやがる♡

「やらせるって言ったし
すんなりオーケーだったぜ」

ちゅっ♡
ちゅっ♡
ちゅっ♡

もっ

もっ

もっ

もっ

もっ

もっ

もっ

もっ

もっ

もっ

もっ

もっ

もっ

ちゅっ♡

「にやはあ♡
おっぱい揉むの上手う♡
ガマン出来なくなっちゃうたも」

はっ

『「うっうっ」ばかりしてさうな
ドスケベロリもいよな♡
おっと

油断してるとーカされちまつっ』

「ええなあこの眺め♡
この本スジを舌でこじ開けるのが
タマランのよっ♡」

「おじさんの舌えらい♡
ひうつ!!
舐めまわしてるっ!!
ま〇こ全部べろべろしてるよおお♡」

「イェェェ♡
ロリまんピクピクさせやがって♡」

「にやああああ♡
そこダメだからあ♡
クリちゅつちゅつされるのちめええ♡♡」

「ほじほじ
ちゅめ♡」

「そーかそーか♡弱いんか♡
エロい声出しやがってえ♡」





「こーなったら
おじさんにもイッてもらうし」

「あー！

「うおおおー！！
な…なんちゆうフェラしやがるっ
舌がザラザラしてて
猫にしゃぶられてるみてーだっ」

オボス
イビキ

「イっちゃえっ♡
セーエキ射精しちゃえっ♡」

「くっ…くそお♡

「こんなのガマンできねっ
ぐ…ぐひいっ！！」

「サ…サ
セ…セ

「あー♡

「おじさんのオ○ンポミルク濃いっ♡
こんなのナカダシされたら
マンやばいっ♡」



「うおお」

「へろ出せっへろっー
オレのツバ飲めっ」

「うおお」

「うおお」

「はあ♥んちゅ♥
オジさんのツバ臭あい
オヤジの味するしい♥」

「うおお」

「うおお」

「うおお」

「うおお」

「うおお」

「ああん♥
おじさんのフクロお♥
せーし作ってる袋があ
ま○にパンパン当たってるっ♥」

「うほおお♥
このま○こホントにスゲえ▼
入りロんとこで
ギユッギユッって締め付けてきちゃがるっ」

「うおお」

「ん」

「ん」

「ん」

「ん」

「ん」

「ん」

「ん」

「ん」

「ん」

「ん」

「ん」

「ん」

「ん」

「ん」

「ん」

「ん」

「ん」

「ん」

「ん」

「ん」

「ん」

あっ♡

あゝ♡

「ひじやああああ!!
それえ反則う!
オシリの穴グリグリ
だえられない♡」

ひ♡

「くうう…ふはアア、
な：なんちゅーマン圧だっ
チ○ポ捻り潰されそうだぜっ♡」

しやあ♡
おしり♡

ニキ♡
ニキ♡
ニキ♡

ズラッ!

「おじなああん

アタシもう限界い♡

イキそうっ

イキそうなのお♡」

ズラッ!

ズラッ!

「よし
どに射精して欲しいんだあ
顔かっしりかっマ○のナカかっ♡」

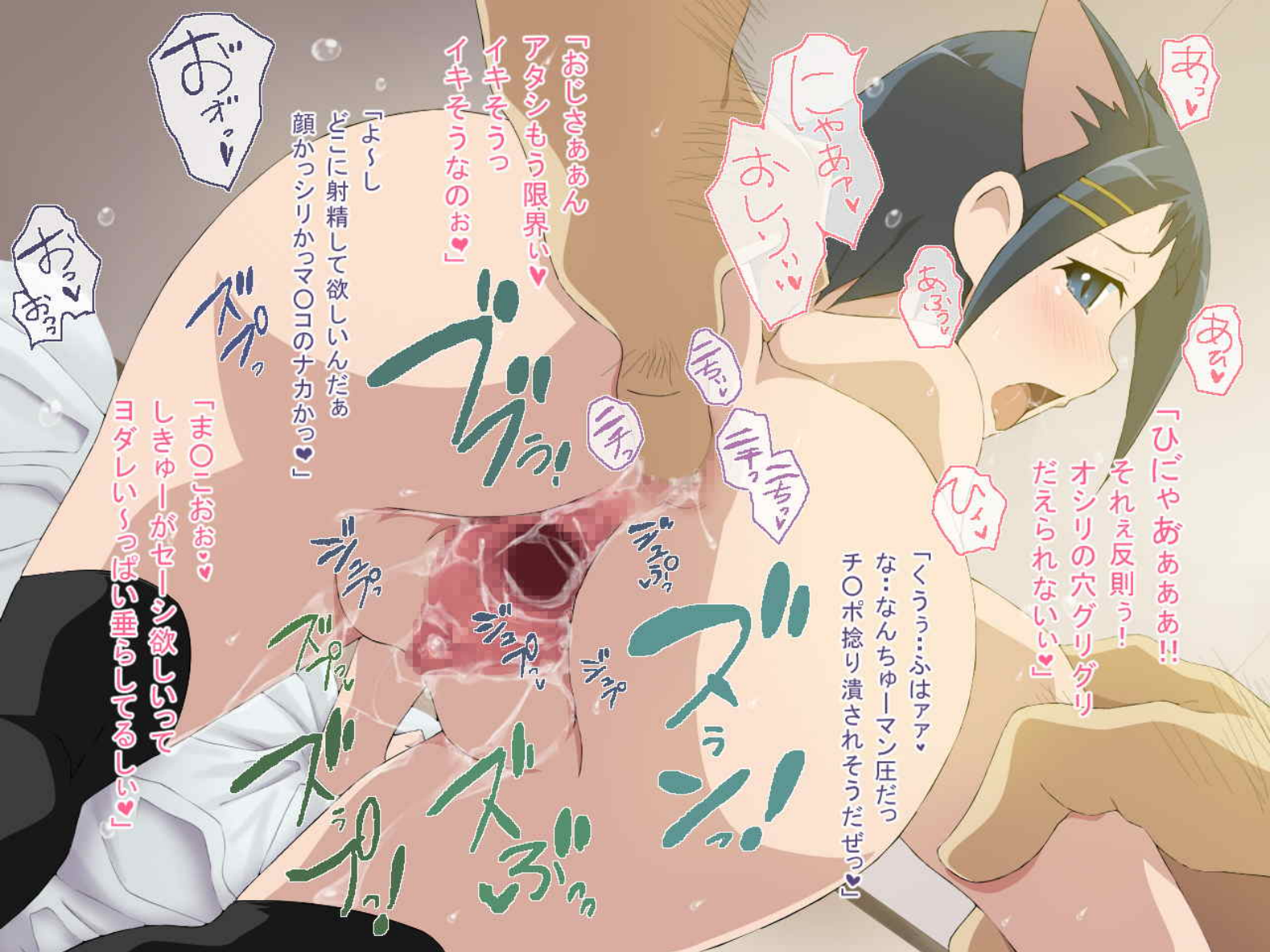
おご♡

ズラッ

「ま○におお♡

しきゅーがセーッ欲しッ
ヨダレいっっぱら舞の♪♪♪」

お♡



「た・たしかに
オジさんが勝つたら
好きに♡♡♡言っちゃっていいよ..
ひっ..
そんな「誰めるなんだ」

「にへへこの味このニオイ♡
ロリのワキ汗は至高の一品ですなあ♡」

「なっ・何を言ってる...」

ふあっ！
そぼつまんじゃダメですっ!!」

「やっぱりあるよな乳首
あのはだけ具合でなんで
コレが見えねーんだよっ」

パンツも穿いてねーじゃねえかと
思えるくらいケツに喰い込んでやがるし
どういう仕組みなんだよっ」

「えっ!? パンツ?
仕組み?
意味が分からないよ」



「もっつ!!」

「ごちも反撃開始ですっ♡」

あゝあゝ

おち〇ちん思いつきり

皮被ってるじゃないですかっ♡」

「(一)お

千ニカス

いっほあいに♡

くっ♡

「くっ♡」

皮のムキ方が手馴れてやがるな
「体どんだけのチ〇ポで
遊んできたんだか」

モッ♡

モッ♡

「くっ♡♡」

やっぱり溜まってますねっ♡

「うっ♡チ〇ポ」って大体

カリ回りにカスがくっついてるし♡」

ちゅ♡

ちゅ♡

ちゅ♡

キゅ♡

ちゅ♡

うっ♡
スげえ♡

「ぐぬおお!!」

舌でチンカスをほじり出してやがるっ
こんなスケベなフェラは初めてだわ
まさに17回のチンカス掃除機だなっ♡」

「そっかそうか
アナルの練習もしてたんだな
よくしご褒美だ
」

「うんたっぷり。エッ。エッ。エッしてやるぞっ」

おっ

おっ

ええ...
射精まで

あぁあぁあぁ...

「またデチャウのっ
セーエキでるのおっ」

「おうよい
そおら♡受け取れっ」

「みんなに
いっほあーい
おんまじ
きんたー
あははは

「お
おしりのアナのオクニッ
セーシかかっているよお♡
「みんなの初めてえええ♡」

ふしやあ
ドク
ドク
ドク